

質問①

「民間委託のメリット・デメリットはいかに、経費面も含む節減額はどの位か」

質問②

「今後の委託の計画と、給食業務に携わっている職員の出退をどう考えているのか」

質問③

「給食日数の弾力的増加を図れないか」

答弁①③

「基本的には、委託でも直営でも変わらない給食の提供ができています。メリットの一例として人手が増えることにより給食内容の充実が図れる。デメリットとしては経費の少ない調理員が多いこと。課題としては経費の少くない調理員が、受託会社の人材育成・確保の必要性が、優良業者の確保がある。ウ、優劣の削減だが、平成十一年度における人件費は十八億六千万円、十七年度予算では十一億六千万円と約七億円の減少、一方委託料は十七年度が二十五校約五億円、差引き直営時に比べ約二億円の減額になっている。」

質問②

「新規委託は、調理員の退職者数に合わせた年一、二校を委託することとし、地域のバランスや調理場の状況を配慮しながら進めていきたい。職員の処遇については、本人の希望を尊重して異動により対処する。」

質問③

「給食は、年間一八〇、一八二回が平均となっている。校長の責任のもと運営されている。数の増減については、学校の教育課程を編成した上で学校行事等によって左右されるが、学級給食運営協議会で協議し決定されている。今後共安定的な給食の提供を図って行く。」

質問①

「公衆トイレのあり方について、市の条例により設置されたトイレは市内に八か所あるが、人が大勢集まる駅周辺にはほとんど無いに等しいので、その設置状況と増設の考えは」

答弁①③②

「公園・広場等での設置と管理の考え方は、トイレを管轄する所管部・課のあり方は、現在設置してある駅は、京成国府台駅と南行徳駅と行徳駅の三駅である。全国の自治体でトイレ有料化の動きもあり、今後の選取肢の一つであると考ええる。又、駅及び周辺を利用する人の動向や要望等を踏まえると同時に、設置する場所の近隣及び周辺住民の方々の意向を汲み取る必要があると考えます。」

質問②

「公園緑地課・スポーツ振興課・青少年育成課の三課が管理しているトイレは、一、二か所、一九五基ある。今後の新設・増設については、周辺住民の理解を前提に検討する。」

質問③

「本市では公園緑地課が所管しているが、他の市では環境衛生課などの環境・清掃部門の所管が多いので、これらの状況、本市の実態を踏まえ、ベストの所管部課について検討してまいります。」

市川東病院 二俣でオーブン!

新築中でありました市川東病院が二月一日から二俣二丁目(ゴルフ練習場跡地)で開院されました。

- 五階建て 病床数一、二四床
- 主な診療科目 内科 外科 循環器科 耳鼻科
- 診療時間 午前九時～午後五時
- 休日 日曜・祝日 二俣二丁目一三
- 電話 三二七―三三五

ドッグラン 塩浜にも完成!

二俣新町に続き、この三月二十五日塩浜二丁目三番に二番目のドッグランがオープンしました。愛犬家の皆さんに朗報です。無料です。大いに利用して下さい。問合せ先 保健センター 三七七―四五一一

市長の市政方針に対する代表質疑

多岐にわたるので質問事項のみ挙げます

- 質問「人口減少社会における本市の課題と具体的な取組みについて」
- 質問「堅実な中にも果敢に取り組む市長の真意は」
- 質問「市長の選挙公約と第二次総合三か年計画との関連について」
- 質問「地域に根ざした施策の基本どこに力を入れるか」
- 質問「安全・安心に関する予算面での強調点は」
- 質問「全国に先駆けた施策の行政効果・社会経済的影響は」
- 質問「e-モニター制度について」
- 質問「登録者を増やす方策と目標は」
- 質問「マイバック運動や環境美化運動の啓発不足は」
- 質問「市民参加制度の試案の扱い及び今後の取組みは」
- 質問「健康都市について」
- 質問「小児生活習慣病検診の年齢引き下げは」
- 質問「スポーツ関連施設・塩浜スポーツクラブ・青少年スポーツ広場・国府台の人口芝化等について」
- 質問「少子化対策について」
- 質問「保育園の待機児童解消策は」
- 質問「家庭保育制度のメリット・デメリットは」
- 質問「第三子以降の保育料無料化について、所得制限を設けた理由は」
- 質問「放課後保育クラブの待機児童解消は」
- 質問「乳幼児医療費助成と児童手当の見直しは」
- 質問「都市の再整備について」
- 質問「都計道三・四・十八号と三・五・二十六号の進捗状況と見直しは」
- 質問「人にやさしい道づくりの具体的内容は」
- 質問「浸水常襲地区の浸水対策は」
- 質問「京成本線立体化の現状分析・事業費の見込みは」
- 質問「危機管理体制について」

- 質問「こどもの安全対策は」
- 質問「ボランティアに貸与する防犯グッズは」
- 質問「AED(自動体外式除細動器)講習の内容は」
- 質問「教育環境の充実について」
- 質問「補助教員の全国公募の内容と校内LANの活用方法は」
- 質問「教育施設耐震補強の第二優先順位の対応は」
- 質問「電子自治体の推進について」
- 質問「電子申請・届出システムの内容は」
- 質問「IT関連の十八年度予算の内容と総額は」
- 質問「政令指定都市構想についての考え方は」
- 質問「その他市政一般」

- 質問「市民まちづくり債の今後の予定・計画について」
- 質問「嫌煙運動の拡がりにより「たばこ消費税」は減少している。市は健康都市を宣言しているがこのギャップをどう認識しているか」
- 質問「JRA中山競馬場の売上減に伴い、寄付金も減少するがこの現象をどう考えているのか。又、この寄付金を充当出来る地域内の事業に積極的に取り組む考え方は」
- 質問「公私立幼稚園保育料の公私格差解消策と私立幼稚園に対する市の支援の考え方は」
- 質問「リハビリテーション病院の診療拡大を図り、予算対効果を高める対応・施策の改善を図れないか」

クリーンセンター余熱利用
 完成オープンは十九年九月予定

年間を通じ気軽に楽しめる健康増進施設、又、地域の活性化を図る施設としての余熱利用施設は、ダイオキシンの発生した為、工事が中断されていましたが、来年九月にはオープン出来る予定です。今暫くお待ち下さい。

※今号は、記事内容が多かったため書式を変更させて頂きました。編集担当

平成18年度 信篤地区等関係予算

18.3.14議決

(1) 信篤小 夜間照明設備装置	3,500万円
6基 28灯 274ルクス 防球ネット 12M	(700万円含む)
<参考> 高谷中	9基 72灯 188ルクス 防球ネット12M
(2) 信篤小 放課後保育クラブ事業	8月1日開設予定 約2,300万円
定員40名→130名に増	学校内専用教室40名 プレハブ1階2階共各45名
プレハブリース代	3,829万円(10年間) 年間運営費 約1,993万円
(3) 保育園新設(仮) わたぐも第2保育園	(原木1丁目316)
定員 60名	19.4.1オープン予定 建設費 約1億7,200万円
内補助金 国	約4,000万円 市補助負担金を含む約8,000万円
(4) 原木中山駅の原木駐輪場整備	2,400万円
(5) 人にやさしい道づくり 重点地区道路照明灯整備工事	
ア) 二俣新町駅周辺	水銀灯 200W 40基 1,100万円
イ) 原木中山駅	" " " 40基 600万円
(6) 道路改良工事 原木2148~高谷1833	1,500万円 延長400M
歩道幅1.6M	道路舗装工事 1,000㎡分(西浜区画整理地の北側道路)
(7) 原木第一排水機場改良事業(3年継続事業の2年目)	
原木西浜地区区画整理組合負担に基づく工事です(総額約六億円)	
(8) 排水施設改良工事 高谷中東側 隣接土水路の改良	900万円
(9) 道路舗装	2,000万円
二俣572 (0114号一継続事業)一市道0114号	延長100M. 幅2M
※本庁管内道路舗装事業費として	1億5,000万円
※ " 側溝整備事業費として	2億4,350万円
(10) 京成本線立体化事業	計画案の策定等で 1,000万円
(11) 外環道 高谷・国分地区の部分供用に向けた協力・支援	一般国道298号
(12) 私立幼稚園々児補助金	18年度千~二千元増 1億9,158万円
保護者負担の軽減を図る為	一人当たり年32,000円 約6,000人分
(13) 子どもの安全・安心対策支援事業等	2,920万円
巡回用公用車(青色パトカー)	58台 各学校に1台
防犯カメラ	50台 又ボランティアの方に対し 帽子・ベスト・腕章・雨具を貸与
(14) 二俣太鼓橋北側の新道(幅6M)建設(道路設計・測量)	540万円
(15) 原木橋に架かる急坂の解消改良工事が行われます。	